

第1回公園づくりワークショップ 開催報告

平成27年10月29日（木）18：30から、女川町役場で、第1回公園づくりワークショップを開催しました。当日は、**50名を超える多くの方に参加いただき**、ワークショップの概要と公園基本計画の検討状況を説明した後、「清水公園の楽しみ方」をテーマに、アイデアを出すグループワークを実施しました。どのグループからも多くのアイデアが出るホットなワークショップでした！



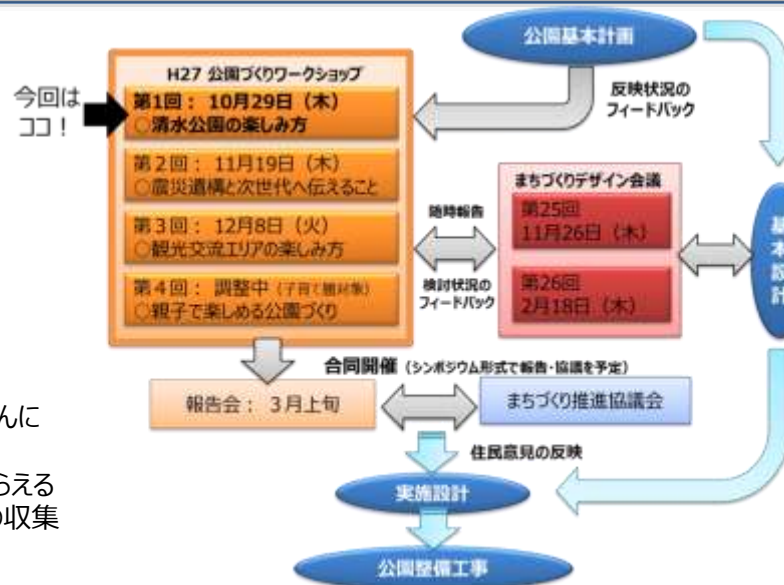
【まず初めに「おさらい」】今回のワークショップの目的は？

平成24年～25年に、町民の皆さんにも参加いただき「まちづくりワーキンググループ」で公園整備について検討してきました。

そこで出された「多自然川づくり」等の提言を踏まえ、これまで、清水公園の計画づくりを進めてきたところです。

それらの流れを受けて・・・
今回のワークショップの目的は

- 清水公園の基本計画の状況を皆さんにフィードバック（説明）
- 公園が皆さんに愛され活用してもらえるようになるための、たくさんのアイデアの収集でした。



【皆さんへのフィードバック情報】清水公園の基本計画の状況

事業担当職員から清水地区の整備計画を説明し、デザイン会議の宇野委員、吉村委員からは、デザイン会議で検討されてきた公園空間と水辺空間の設計の考え方について説明いただきました。

■ 清水公園の整備計画

- 二級河川女川の周辺を、平成30年度を目指して区画整備事業として造成する。
- 並行して公園設計を行い、その造成エリアに清水公園を整備していく。

■ 公園空間や水辺空間の設計の考え方

【公園空間】

- 南北に細長い地形であり、奥清水側の北側は自然をできるだけ活かしたゾーン、南側は運動公園と連携したスポーツを中心としたアクティビティゾーンとしている。
- 北側ゾーンの上流域は、既存の田畑や昔の水路なども活かしたエリア、中流域は女川特有の山野草等を育て活用できるエリアとしたい。また、道路や宅地が残っている箇所はそれらを有効活用していくことを考えている。オートキャンプ場などいいのではないかな。
- 南側のゾーンについては、利活用しながら環境整備ができる土地活用としたい。例えば、芝生の広場やサッカー場等である。

【水辺空間】

- 女川上流部は、自然の河川に近くなるため、川底を広くとって深い川にしないこととしている。
- 新田橋の下流左岸は、山の斜面を活かして護岸を作らず、以前の川の風景をできるだけ残す。
- 新田橋の下流は水がたまる浅瀬とし、日蔭橋の上流は水辺に触れられる空間としたい。

グループワーク - 「清水公園の楽しみ方」

「清水公園の楽しみ方」をテーマに、下は小学生から上は70歳代までの参加者が6グループに分かれてグループワークを行いました。参加者が公園の利用者目線に立って、「公園でやりたいこと」や「公園での過ごし方」、「公園での遊び方」等の視点で、自分らしいアイデアをふせん紙に自由に記入してもらい、グループ内でそれらのアイデアを共有しながら、模造紙上に整理しました。ここでは、各グループからの一押しアイデアやコメントを紹介します！

グループ1

野外で音楽や映画が楽しめる空間が欲しい！

ハーブを栽培して、料理教室などが出来たらいいという意見がありました！

グループ2

みんなで作って楽しめる体験農園が欲しいという意見がありました。そのためにもシカ対策は必要です！

グループ3

特定の人だけではなく、子どもも高齢者も車いすの方も、みんながそれぞれに楽しめる公園にしてほしいです！

グループ4

自然に囲まれた環境をどう活かして楽しむかという視点で、温泉足湯や散歩道、アトラクションなどのアイデアが出ました！

グループ5

きちんと管理された砂場で子どもたちに思いっきり遊んでほしい！

色々な意見を盛り込むのもいいのですが、使う人が自由に考えて使える更地がいいという意見もありました！

グループ6

どんな人でも安心して遊べるように、簡単に水辺に下りられたり、トイレの設置や夜間照明などの安心を求めるアイデアが多かったです！

町長とデザイン会議委員からのコメント

- 【町長】この尖がった町民性が面白さに繋がっていくのだと思う。海岸の方で展開しても面白いアイデアもあった。どのように活かせるのか、他の分野にも応用できるのか、引き続き一緒に考えていきたい。
- 【平野委員】多くの参加者と熱い議論に女川の底力と皆さんの復興に対する熱い思いを感じた。思いを実現させていくのが我々プロの仕事。またいろいろなアイデアをいただきたい。
- 【宇野委員】皆さんの思いが十分に伝わった。どのように計画に落とししていくか、引き続きご意見をお聞きできればと思う。利用者が使いながら手を加えていく公園もあると考えている。
- 【小野寺委員】どのグループからも面白い意見が出ていた。それらを皆さんの生の声で聴きたかった。次回の震災遺構のワークショップでは模型なども使いながら進めていきたい。
- 【吉村委員】川をどう生かすかという皆さんの意見を今後もお聞きしながら活かしていきたい。住民自身がつくる部分と行政が支援して作る部分があるといい公園になるのではないかな。

今回頂いたアイデアは、デザイン会議に報告し、アイデアが活かせるように、専門家を交えて検討を進めていきます。検討状況については、今後、ワークショップや来年3月に予定されているワークショップ報告会などを通して、皆様にもフィードバックしていきます。

裏面では皆さんのアイデアを紹介 ⇒⇒⇒⇒⇒

グループワークで出されたアイデア（集約版）

非常に多かったアイデアには◎を、多かったアイデアには○をつけています。
（図は川と一体となった清水公園のイメージです）

スポーツ・遊具を楽しむ

- ◎サイクリングやジョギングが共存できるコース
- ◎パークゴルフ、グランドゴルフコース
- 高齢者のためのゲートボール、ペタンク広場
- 球技毎の専用コート（サッカー、バスケ、テニス等）
- 簡単な遊具（すべり台、ブランコ、シーソー、鉄棒）
- 大型遊具（ターザンロープ、野外トランポリン等）
- 高齢者向けの健康遊具、ストレッチ器具
- 足腰に優しい歩道（ゴム路面、ウッドチップ等）
- ・園内通路に運動の目安にできる距離の表示
- ・オリエンテーリングコース、ウォークラリーコース
- ・ローラースケート用広場、スケボー用ハーフパイプ
- ・子供サイズでチャレンジ心を必要とするフィールド
- ・擁壁を活用したボルダリング、テニスの壁打ち
- ・みんながガンガン使えるグラウンドの人工芝化

誰もが安全安心に遊べる

- ・砂場はきちんとした管理が必要
- ・小さな子どもの専用広場
- ・段差等をなくしたバリアフリー化
- ・公園内は車両を通行制限する

快適に過ごすための対策

- ◎鹿害、鳥害への対策、ペットの糞をなくす
- ・防犯カメラの設置（トイレ入り口等）
- ・施設内禁煙、ごみ箱なし（持ち帰り）
- ・町民、小中学生による清掃活動

快適に過ごすための設備

- ◎レンタル遊具（ボール、自転車、セグウェイ等）
- いつでも使える安全でキレイなトイレ
- 軽食や飲料が買える売店・自販機、カフェ
- ・着替えやおむつ替えができるスペース
- ・シャワールームなどのある管理棟（クラブハウス）
- ・有数の際にトイレやかまどになるベンチの設置
- ・きちんと聞き取れる防災無線

自然や季節を楽しむ

- ◎新緑・紅葉が楽しめる植栽
- ◎四季の花が楽しめる小路、川沿いの散歩道
- ◎桜の名所づくり、花見山の整備
- カブトムシ等の昆虫採集、ホタルがり
- 夜空鑑賞ができる望遠鏡の設置、街灯の調整
- ・野草園
- ・落ち葉を集めて子どもがジャンプできる場所
- ・自然の地形を活かしたかくれんぼ、迷路
- ・果実の成る樹を植えて季節の収穫
- ・どんぐりやまつぼっくり拾いができる雑木林
- ・野鳥や鹿が観察できる場所
- ・子どもが木登りができる木
- ・野山のように起伏をつける（海への眺めを確保）

広場を楽しむ

- 裸足で走り回れる広場・芝生
- ピクニックや弁当を広げられる芝生広場
- ・自分たちで考えて遊べる公園
- ・自転車の練習ができる平らな場所
- ・いろんな球技、遊び、イベントができる大きな広場
- ・絵が書けたりチェーンソーアートなどができる空間
- ・ペット用スペース（ドッグラン等）
- ・SL（蒸気機関車）の展示
- ・小動物を放し飼いにする

その他、ちょっとユニークなアイデア

- ・携帯電話の充電可能なベンチ、Wifi環境
- ・公園内の電力供給を兼ねたミニ水力発電、風力発電、ソーラーパネルの設置
- ・女川さいがいFMのスタジオの設置
- ・パラグライダーの着地目標
- ・牧場で牛乳を飲みたい
- ・ロープウェイ

水辺空間を楽しむ

- ◎子どもが裸足でも安全に水遊びできる場所
- ◎親子で水辺の生き物探し、魚とり（釣り）
- 小中学生によるホタルの幼虫や稚魚等の放流
- ・小中学生の養殖場
- ・橋の上等から飛び込める水深の深い場所
- ・吊橋や飛び石、溪流、静かな水面を楽しむ「池」
- ・ウォーターすべり台
- ・川泳ぎ大会、浅い川での徒競走大会
- ・鮭の溯上がみれるポイント

のんびりくつろぐ

- ◎足湯の設置
- 自然と調和した東屋やベンチの設置
- 何もせず寝転がれる場所、ぼーっと休める場所
- ・ハンモックなどがかけられる木の設置
- ・サッカー観戦しながらくつろげるスペース

みんなで楽しむ（食とアウトドア）

- ◎BBQや芋煮会ができる場所（駐車場に近接）
- 炊事用のコンロ、洗い場の整備
- オートキャンプ場（⇒海岸という意見もあり）
- 女川の食材、農園の野菜、鹿肉などを販売
- 町民農園（野菜を駅前で販売）
- ・ハーブガーデンとハーブを使った料理教室
- ・キノコ、たけのこの栽培、田植え
- ・釣った魚をその場で焼いて食べれる場所
- ・宿泊できるバンガロー、ログハウス、ツリーハウス

イベント

- 野外上映会、音楽祭の開催（野外ステージ）
- イルミネーション、夜のライトアップ
- ・宝探しイベント、フリーマーケット、合コン
- ・芸術家が滞在し、みんなでアート作品を作る
- ・指定管理者制度を導入し数多くイベント実施
- ・小中学校の課外学習での利用
- ・うみねこマラソン復活